

浜野町内会報

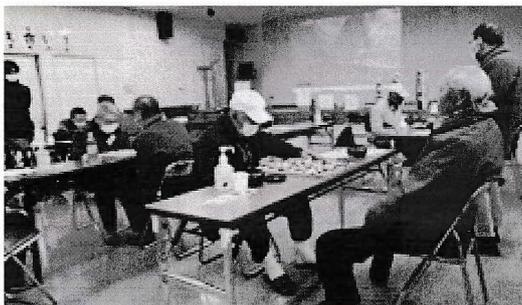
No. 496号
浜野町内会
広報部

発行責任者 伊東欣孝

オセロ・囲碁・将棋・麻雀大会開催

今年からオセロを追加

令和6年2月25日(日)9時から、浜野会館にて昨年に引き続き「オセロ・囲碁・将棋・麻雀大会」を開催いたしました。第33回となる囲碁・将棋部門、第3回の麻雀部門に加え、今年から新たにオセロの部を加え、4部門での開催となりました。総勢27名の方の参加があり、当日は雨が降る寒い中でしたが、浜野会館の中では熱戦が繰り広げられました。参加者は、小学生から93歳の方まで幅広い年齢層の方が参加され、新たな交流も生まれ、終始和やかな中で行われました。



対局は、オセロ・囲碁・将棋はトーナメント方式で行われ、麻雀は3卓で時間制限による勝ち点で対戦が行われました。また、当日に南2町会賛助会員の日本木槽木管(株)の鷺北弘さんより新鮮な苺や焼酎などを頂き、急遽それぞれの部門の4位の賞品とすることとしました。



結果はオセロの部が、旭町町会にあるハピネス浜野より参加された佐久間泰史さんが抜群の強さを発揮し優勝と成りました。

囲碁の部は、今年度11月から活動を行っている「連句の会」の案内人、山中健雄さん(南4)が全勝で優勝しました。将棋の部は、こちらも4戦全勝の田岡政雄さん(山王)が優勝と成りました。麻雀の部門は、最後の対局で逆転した加藤美之さん(辻)が昨年に引き続き優勝しました。

令和6年4月13日(土) 浜野町内会「定期総会」が行われます。

本定期総会は、今年度の実績報告と来年度の実行計画を提案する大事な会議です。また今年度は区長(2区・3区)の改選の年です。

代議員は町会役員、新旧町会長が代議員となり議決権を有します。すでに総会のご案内を差し上げています。原則全員の出席をお願い致しますが、ご都合上出席できない方は、あらかじめ委任状のご提出をお願い致します。

- 1、日時 4月13日(土) 18時
- 2、場所 浜野会館大ホール
- 3、参加者 新・旧の町会長 (代議員となり議決権を有す) と、町内会役員

4月～5月の主な行事等の(仮)予定

日付	曜	時間	行事・イベント	開催場所
4/2	(火)	10:00～12:00	育児サロン	浜野会館
4/13	(土)	18:00～	2024年度 定期総会	浜野会館
4/20	(土)	14:00～16:00	ごとうたフレンズ	浜野会館
4/26	(金)	9:30～11:30	いきいきサロン	浜野会館
4/27	(土)	13:00～17:00	連句サークル	浜野会館
4/27	(土)	18:00～	第1回町会長会議	浜野会館
5/7	(火)	10:00～12:00	育児サロン	浜野会館
5/12	(日)	9:00～	健康麻雀第12回定例会	浜野会館
5/18	(土)	14:00～16:00	ごとうたフレンズ	浜野会館
5/24	(金)	9:30～11:30	いきいきサロン	浜野会館
5/25	(土)	13:00～17:00	連句サークル	浜野会館
5/25	(土)	18:00～	第2回町会長会議	浜野会館

★太極拳(毎週月曜日)、健康体操(毎月1・2・3水曜日)

家族バレーボール大会 浜野チーム2位と健闘

第46回生浜西小学校地区「家族バレーボール大会」が令和6年2月25日(日)生浜中学校体育館において開催されました。

小雨の降る寒い大会となりましたが、地域住民の健康増進と地域のコミュニケーションを図る事を目的に実施されています。コロナ禍においては止む無く中止が続きましたが、昨年から再開、今年で46回を迎えます。

出場町会は、村田町、塩田町、浜野町、東映、小田急自治会から編成し4チームで対戦します。

試合は9人制で使用するボールは「千葉市家族バレーボール規定」による3号球のゴムボールを使用します。中学生以上の選手で対戦します。

今年の浜野町チームは10家族14名が参加、中学生以下のお子さんはチームの応援にまわり、当日に初めて集まったチームとは思えない活気と団結力のあるチームでした。

結果は、2チーム選出の村田チームに敗れましたが、大健闘し、2勝1敗で準優勝となりました。

第46回生浜西小学校地区家族バレーボール大会

順位	チーム名	村田町B	浜野町	塩田町	村田町A	対戦結果
4位	村田町B		×20-24	×24-25	×17-33	0勝3敗
2位	浜野町	○24-20		○35-16	×16-24	2勝1敗
3位	塩田町	○25-24	×16-35		×15-32	1勝2敗
優勝	村田町A	○33-17	○24-16	○32-15		3勝0敗

歩け歩け大会開催

令和6年3月24日(日)西小地区スポーツ振興会による「歩け歩け大会」が開催されました。前日までの雨で開催が危ぶまれましたが、当日は雨も上がり肌寒い中ではありましたが、元気良く浜野町・塩田町の参加者は西小を出発しました。途中、「大百池公園」で村田地区の方々と合流し、「おゆみ野内遊歩道」を歩き、「はるのみち公園」で昼食となりました。

昼食後は「グランドゴルフ」とフィンランド発祥の「モルック」で盛り上がり、その後「大百池公園」で村田地区の方々と分かれ、西小に到着しました。残念ながら、桜の蕾は固く花を見ることは出来ませんでした。皆で楽しく全長12Kの距離を歩くことが出来ました。是非、皆さんご参加ください。



第十回 濱野稲荷社 「二の午祭」を開催



令和6年2月24日(土)11時より諏訪神社境内にある濱野稲荷社において、第十回「二の午祭」を開催いたしました。前日の雨が嘘のように晴れ渡った青空の下、大塚神主を迎え、浜野町内会長をはじめ関係団体の方々や近隣の方などにお出で頂き、神事を執り行いました。この「二の午祭」は、京都の伏見稲荷社に和銅4年2月の初午の日に祭神が降臨した事を起源とし、各地の稲荷神社では様々な祭りが行われてきました。そこで濱野稲荷社再建後にこの慣例に倣い、お稲荷様に商売繁盛・無病息災・家内安全・交通安全等を2月の節分祭後の二の午の日に、祈願する祭礼を行ってきました。令和6年の本年は、十回目の「二の午祭」となります。今年から、お札やお守りの販売も行いました。



マンホールトイレ設置訓練を実施

— 生浜地区運営委員会 防災部会 —

令和6年3月3日(日)に生浜小学校体育館において、生浜地区地域運営委員会防災部会主催による防災訓練を実施しました。各避難所の運営委員72名が出席し実施した。

1月1日16時10分に発生した「令和6年能登半島地震」は発生から2カ月余りが経った今も、道路寸断等により復旧が思うようにいかず、断水状態が続いている。家屋倒壊、火災による避難者は1万人以上が避難所生活を送っている。このような状況の中でいち早く要望されたのが「水、トイレ、段ボールベット」等の生活用品でした。このことを重視し、「中央区地域づくり支援課防災課」市川課長補佐他2名に指導をお願いし、「マンホールトイレ」の構造、設置、使用方法について指導を受けました。

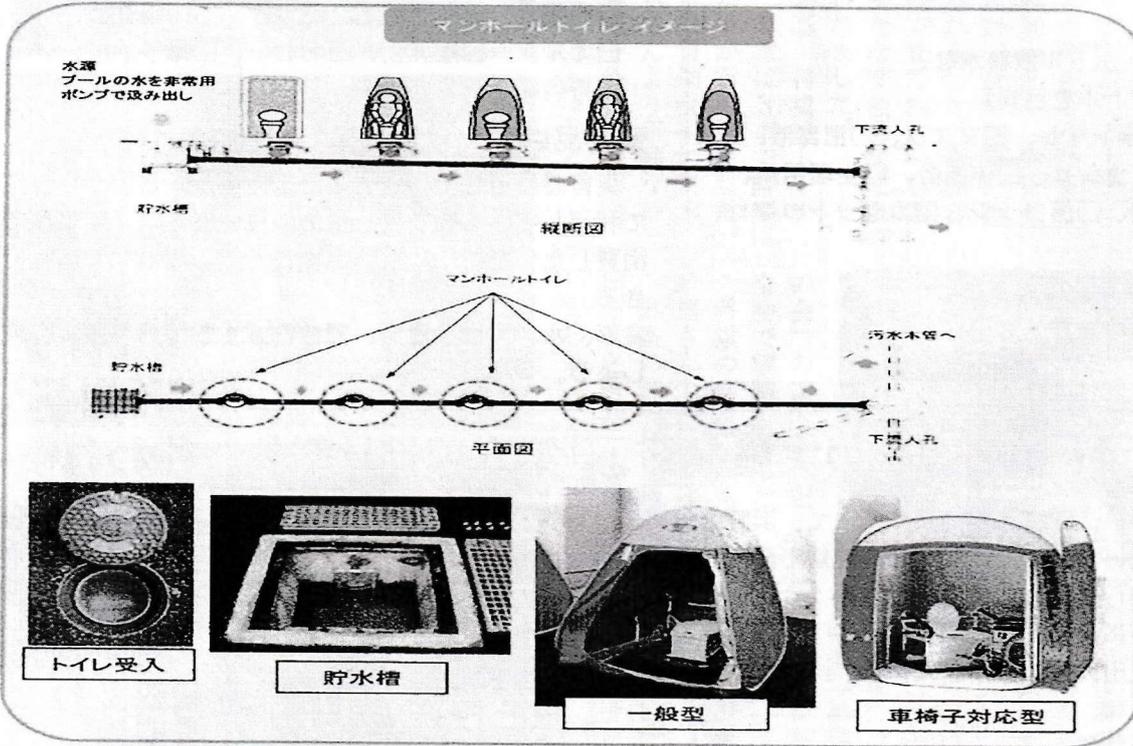
参加者は、下水道に水栓トイレと同様に流れる構造に心をしました。新たな課題として、使用方のルールや防犯などの対応も必要と思われる。

生浜地区の指定避難所・地域避難所

現在、生浜地区の避難所は「生浜高等学校」・「生浜西小学校」・「生浜小学校」・「生浜東小学校」・「生浜中学校」・その他ほか自然災害発生時の「生浜公民館」の6箇所と、町内・自治会の会館や集会所を避難所として登録した、地域避難所(浜野会館、はまの台、浜野東自治会)が登録されています。

マンホールトイレについて

災害時に仮設トイレを組立て、水源はプールの水を非常用電源によるポンプで貯水槽にくみ上げ、適宜に下水に水を流して使用します。



浜野町内会ホームページのQRコードです。

ホームページでは、町内会報、行事などのお知らせ他、地域の情報なども掲載しています。

浜野町内会ホームページ
<https://www.chokai.info/hamanocho/>を入力
 yahooまたは、googleより「浜野町内会」と入力検索

災害が起こる前に出来る事、準備しましょう！

令和6年能登半島地震が1月1日に発生した。能登半島日本海側を震源とする、震度7の地震が発生。千葉県においても、今後30年間に震度6弱以上の震災が発生する確率は85パーセントとされています。最近では東方沖地震による九十九里を震源とする地震が多発しています。

災害に関する関心度も高まっています。この機会に、地震が来る前に災害を正しく理解し、何を備えておけば良いかを考え、災害に対する準備をして置きましょう。

非常用の備蓄品や持ち出し品を、準備していますか。チェックしよう。

災害発生直後は、食料や日用品の購入が困難になります。家族構成を考慮して必要な備蓄をして置きましょう。

災害発生後最低3日間は救助に来られない事を想定。ライフラインも止まる。

食料品：□缶詰、□レトルト食品等の簡単な調理で食べられる物。

飲料水：□ペットボトル飲料水など
(1人1日3リットルを目安)

生活用品：□携帯トイレ、□マスク、□消毒液、
□ウエットティッシュ、□体温計、□生理用品、
□使い捨て手袋、□歯ブラシ、□カセットコンロ、
□照明

電 源：□ランタン、□乾電池、
□携帯電話予備バッテリー

非常持ち出し品

貴重品：□現金、□預金通帳、□キャッシュカード、
□印鑑、□健康保険証、□運転免許、
□マイナンバーカード等

避難用具：□懐中電灯、□携帯ラジオ、
□ヘルメット、□長靴

衣料品：□着替え、□下着、□スリッパ、
□タオル、□軍手、□雨具、□防寒具

その他：□紙皿、□紙コップ、□割りばし、
□眼鏡、□救急医薬品、□常備薬、□哺乳瓶、
□ミルク、□離乳食、□おむつ、□母子手帳、
□持病薬、□お薬手帳、□割りばし

備蓄品はローリングストック

災害時に自宅で当面生活出来るよう、日頃から自宅で利用している物を少し多めに買い置き、日常生活で消費した分を新たに買い足すことで、無駄なく備蓄できる。

食料、水、最低3日分、できれば1週間分を用意しましょう。

浜野会館 消防訓練の実施

2024年2月24日第7回町会長会議において、浜野会館での消防訓練を行ないました。突然に強い地震が発生し、その後にはキッチンから出火した状況を想定し

- ① 全員が机の下に身を寄せ
- ② キッチンから出火への初期消火
- ③ 消防署への通報
- ④ 参加者の避難誘導

等の各訓練を、役員ほか町会長の皆様合計29名にご協力頂き滞りなく終了しました。

建物の防火管理として年に1度の実施が義務付けられておりますが、コロナ禍により役員のみによる書面&動画鑑賞としていた為、今回は4年ぶりの実施でした。



「第六天神社祭礼」行われる



3月20日(水)「春分の日」に於母陀琉神(おもだるのかみ)と阿夜詞志古泥神(あやかしこねのかみ)を合祀する、第六天神社祭礼が行われました。

午前10時より大塚宮司による神事が執り行われ、諸団体代表(町内会、諏訪神社、神輿愛好会)、世話人により玉串を神妙にささげました。

以前第六天神のお祭りは、境内の周りにたくさんの出店が並び、楽しみにしていた事が懐かしく思えます。歴史のある第六天神社を継承している世話人さんには敬意を表します。